



妊婦応援都市のまちづくりプロジェクト

- 背景
- 現状の課題
- 事業の目的
- これまでの取組
- 事業内容

これまでの少子高齢化の進展に加えて、新型コロナウイルスの影響による社会経済情勢の不安定化など、これから妊娠出産を考える若年層には厳しい時代です。そうした中、これから**社会全体で子育てを応援していく体制**をつくることは、これまで以上に重要になってきます。

◆妊産期から子育て期にわたる切れ目ない支援 ➡ **◆合計特殊出生率は横ばいのまま**
 「安心して出産・子育てができる環境づくりのための取組」

◆社会全体で妊産婦さんを応援 ➡ **◆安心して子育てができるまちづくり**
 ～結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、子どもの夢を育む教育を推進します～

宇部市は、2020年11月3日「いいお産の日」に、妊婦応援都市を宣言
 ～出産準備や出産後の育児にかかる費用を支援する妊婦・子ども応援助成事業を開始しました～



妊娠7ヶ月以降の妊婦さんの負担軽減を図り、安心して出産・子育てできる環境を整備

以下の出産準備や育児にかかる費用に充てるため、1人につき1万円を助成

- ①健診や出産のために通院する際のタクシー利用
- ②子どもの預かりサービス
- ③家事支援等（家事代行、育児サービス）
- ④おむつやミルクなどの出産準備・育児用品等の購入





山口県宇部市 × SDGs 未来都市

妊婦応援都市のまちづくりプロジェクト

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

得られる
成果等

寄附を
する
メリット
等

出生数の増加 → 元気なまち宇部の創造



1,134人の妊婦さんに助成します

R3年度事業費：11,591千円

寄附目標額：5,000千円



妊産婦さんから感謝のメッセージ

- 初めての出産に向けて、出産準備に使えるのでとてもうれしいです
- これから出産に必要な物品を準備するので、ぜひこの助成金を使わせていただきます

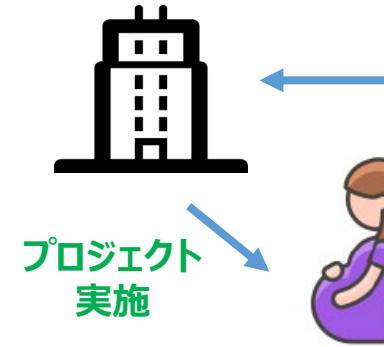
企業のみなさまに求めるもの

- 企業版ふるさと納税による支援
- 子育て支援施策についてのアドバイス

企業のみなさまのメリット

- 子育てにやさしい企業イメージ
- 社会貢献企業としてのPR効果
- SDGsに積極的に取り組む企業イメージ
- 市長から感謝状を贈呈
(100万円以上)
- 報道発表の実施。また、市ウェブサイトや広報誌等で、社名も公表(希望される場合)
- 寄附額の最大9割の法人関係税の控除

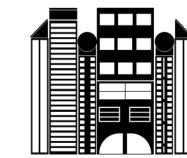
SDGs未来都市 山口県宇部市



妊産婦や子ども・子育て世代を
大切にするまちづくりプロジェクト

助成

寄附企業様



イメージアップ

妊娠7ヶ月目
からの妊婦さん

問い合わせ先

宇部市政策調整課ふるさと納税係 担当：久保、新井

TEL : 0836-34-8168 E-mail : seichou@city.ube.yamaguchi.jp